

# 初診診療録

(美容 内服薬用)

20 年 月 日

-
---

フリガナ		性別	年齢	生年月日	職業
お名前		男・女	才	西暦 年 月 日	
現住所	〒 -	携帯	携帯番号は必ずご記入ください - -		
		自宅電話	- -		
E-mail	@	勤務先			

①肌の悩みは以下のものがあります。あなたの治療したい症状はどれですか。

2つ以上ある方は治療優先順位(番号)を付けて下さい。

- ( ) シミ(色素沈着) そばかす(雀卵斑)
- ( ) くすみ、クマ、たるみ、 Photorejuvenation(美肌) (美顔)
- ( ) シワ アンチエイジング(皮膚の若返り)
- ( ) ニキビ痕の改善 (赤ニキビ、茶ニキビ)
- ( ) 毛穴の開大の改善(毛孔開大)
- ( ) 赤ら顔、毛細血管拡張症、赤鼻
- ( ) その他 ( )

②他の病院、クリニック、エステで治療されたことがありますか? (ない ある)

※ある方はご記入下さい。わからない方は記入不要です。

- 病院名 ( )
- エステ名 ( )
- 肌疾患の種類 ( )
- 治療方法 ( )
- 時期 ( )

③今までに下記の病気をされた事がありますか? ○をつけて下さい。

- 1 アトピー性皮膚炎 2 光線過敏症(紫外線、太陽光線) 3 肝炎
- 4 血液疾患(貧血、白血病 紫斑病 その他 ) 5 ジンマシン
- 6 その他アレルギー性疾患(気管支喘息 アレルギー性鼻炎 アレルギー性結膜炎  
食物アレルギー その他 ) 7 HIV
- 8 その他の既往歴
  - ・ 高血圧症 ・ 心臓疾患 ・ 高脂血症 ・ 糖尿病 ・ 胃、腸の病気 ・ 肝臓病
  - 胃腸病 ・ 気管の病気 ・ 肺の病気 ・ 甲状腺疾患 ・ 脳の病気 ・ その他 ( )

④現在服用している薬はありますか？ (ない ある)

※ ある方は、名前がわかれば記入して下さい。

( )

⑤薬のアレルギーはありますか？ (ない ある) ※名前がわかればご記入下さい。

( )

⑥現在病気で通院していますか？ (いいえ・はい)

( )

⑦女性の方は、現在妊娠の可能性はありますか？ (ない ある)

⑧下記の中でご希望の薬に(✓)をお願いします。

又、今までに、以下の中で使用されていた薬について、使用歴及び副作用について、  
ある・ない どちらかに○をお願いします。

		使用歴	副作用
( )	高純度ビタミンC (シナール)	(ない・ある)	(ない・ある)
( )	L-システイン (ハイチオール)	(ない・ある)	(ない・ある)
( )	トラネキサム酸 (トランサミン)	(ない・ある)	(ない・ある)
( )	ビタミンH (ビオチン)	(ない・ある)	(ない・ある)
( )	ユベラ(ビタミンE)	(ない・ある)	(ない・ある)
( )	高純度亜鉛 (プロマック)	(ない・ある)	(ない・ある)

※副作用があった方は、具体的に記入をお願い致します。

( )

⑨その他、ご希望、ご質問がありましたらお書き下さい。

[ ]

## 同意書

治療効果と安全上の理由で原則として処方にはご来院頂いている事は理解しました。  
私は、当院又は他院で過去に処方歴、診察履歴があります。  
今回、私の都合により来院できないのですが、処方を希望します。

※処方の結果は、院長先生の診察日となりますので、結果が出ましたら、後日、メール、  
FAX 等で、お知らせします。

以上の事について了解しましたので、処方をお願い致します。

住所

氏名

以上、上記までの2枚を返信して下さい。次ページからは、製品のご案内とご使用方法です。

FAX 03-3213-2873 メール [net@palaceclinic.com](mailto:net@palaceclinic.com)

# パレスオリジナル 美容内服薬のご案内

## 1. トラネキサム酸

プラスミン(メラノサイト活性化因子)の阻害作用=抗プラスミン作用  
肝斑などのシミに有効です。ビタミンCと合わせて内服するとより効果的です。  
直接シミ、ソバカス、くすみに働きかけ、メラニン量を減少させる。→美白作用

**使用量 1日2回 1回2錠**

## 2. ビタミンH (抗皮膚老化、抗皮膚炎ビタミン剤)

脂漏性湿疹、尋常性痤瘡(にきび)急性~慢性湿疹等の皮膚を正常に保ち健全化する薬です。  
又、老化した皮膚、紫外線等によるダメージ皮膚、弱った皮膚を正常に保つアンチエイジング作用。  
美顔作用を補い、抗皮膚炎、抗皮膚老化ビタミン剤です。

**使用量 1日2回 1回1包~2包**

## 3. 高純度ビタミンC

ビタミンCは、皮膚や腱、骨や血管にある繊維成分(コラーゲン)の生成にかかわっています。  
また、シミの原因のメラニン色素をおさえたり、体の抵抗力を高める効果も期待できます。  
パントテン酸(ビタミンB5)は、糖分や脂質、たん白質などの代謝にかかわるほか、皮膚を  
正常にたもつ働きをします。このお薬は、ビタミンCとパントテン酸を配合した複合ビタミン薬です。  
栄養補給の目的で使用するほか、シミやソバカスの治療に用います。  
また、貧血の薬の鉄剤の吸収をよくするのに、いっしょに飲むことがあります。

**使用量 1日2回 1回1包~2包**

## 4. ハイチオール(L-システイン製剤)

皮膚を正常に保つ作用(炎症や色素沈着、日焼けの皮膚を正常化する。  
皮膚代謝の正常化、抗アレルギー、解毒などの作用により各種皮膚疾患に応用される。  
動物実験において、実験的皮膚糜爛の治癒時間短縮(モルモット)5)、浮腫抑制・透過性抑制・  
キニン様物質の遊離活性の抑制(モルモット)6)、各種化学薬品・重金属・農薬に対する解毒効果  
(マウス・ラット)7)などが報告されている。

皮膚の新陳代謝を正常化し、抗アレルギー・解毒作用でニキビ治療などに用いられます。

**使用量 1日3回 1回1錠**

## 5. 高純度亜鉛

鉛は体のなかでいろいろな役わりをしています。とくに舌の味覚や鼻の嗅覚に深くかかわっています。  
味覚障害の半数は亜鉛欠乏性といわれます。女性の1日所要量は9mgですが、若い女性の摂取量は  
平均でも6.5mg程度だそうです。亜鉛欠乏性の味覚障害には、硫酸亜鉛を用います。  
高純度亜鉛は、本来、胃の薬ですが、亜鉛分が含まれるので代用されています。  
服用期間は、数か月~半年くらいです。中止後も、栄養バランスを考慮した食事を十分にとるようにしましょう。  
その他5アルファー還元酵素の活性を抑制、脱毛を予防します。皮脂分泌の抑制を行い、にきび、  
にきび痕の改善にも有効です。

**使用量 1日2回 1回1錠**

## 6. ビタミンE(ユベラ)

チロナーゼといって、メラニンをつくる際の律連酵素、もっとも重要な酵素の活性を抑制します。  
直接メラノサイトに働いてメラニンの生成を抑制する事が出来ます。

メラノサイトへの細胞毒性は非常に低です。

メラニンの産生とは、酸化反応です。

ビタミンCは、この酸化反応を抑制するので、メラニン生成を抑制できます。

ビタミンEも、抗酸化作用が強く、ビタミンE自身もメラニン生成を非常に強力に抑制します。

臨床治験では、ビタミンCとビタミンEを両方内服した人が最も治療効果があった。

**使用量 1日2回 1回1錠**